

**北の物販倶楽部
謁見音声 書き起こし資料**

2015年5月31日 謁見収録 No.02

はじめに

◎【推奨環境】

このレポート上に書かれているURLはクリックできます。できない場合は最新のAdobeReaderをダウンロードしてください。（無料）

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

◎【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。下記の点にご注意戴きご利用ください。

- ・このレポートの著作権は『北の物販倶楽部』に属します。著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。
- ・このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。
- ・このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。
- ・著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。
- ・このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。
- ・このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。
- ・このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

北野会長：

とりあえず小さいボトルやけど

メンバー：

昨日、結構ひといました？それでもなかったですか？六本木・・・夜、人がいたんじゃないですか？

サッチェル：

そんなにいなかったです

北野会長：

今はね、経営者だけがもうかっとなる時代。それでね、下の人は全然、お金が回っていないの。物価は上がっとなるけど、経済指数は全然上がっていないわけよ。ここに問題があるわけやで。だから、我々のように金を借りて回すやつが強いわけよ。きょうはみんな、金に糸目をつけんから1杯だけ飲んで

メンバー：

笑

北野会長：

いっぱいじゃないよ。1杯だけって言うたから。このね、切れのよさが全然違うんやから

メンバー：

我々も居合抜きを毎日練習

北野会長：

そう！ただ、それだけ

メンバー：

夜の剣豪ばかり 笑

メンバー：

してますよ

北野会長：

練習ラウンドはしとる。練習ラウンドと練習はまた別物やから。お兄さん。1杯じゃなくてばつと15個ほどつくってやってよ。さっき、下見に来とった。ここが一番暇やった。俺が来たときに2人しかおらんかった。お客さん。「済みません、俺、水。お兄さん。水を持って来てよ」ロックで飲むと飛ぶやがから。空を飛ぶ。スーパーマンやから。スーパーマンわかる？空を飛ぶがやから、XOはどんだけ伸ばしても香りは同じや

サッチェル：

どんだけ伸ばしても

真田 孔明：

伸ばしても香りは同じ。無駄遣いのXOでも、本気で飲まんといてね。これ1本5万円やから、2本飲むと10万。はっきりわからなくて10本、飲んだら50万かかる。月曜日やから、俺が50万もうかる保障がないが。だから、常に節約しながら生きないとうまくいかんいうこと

メンバー：

月曜日は、どうですか？

北野会長：

月曜日はね、あしたから結構、危険な相場が始まる

メンバー：

危険なんですか？

北野会長：

でも、俺は上がり相場にかけたいなと思って。なぜかと言うと世界の中でね、日本の経済に勝てる経済はない、ない。絶対になんやて。なぜかと言うと日本経済は強い

メンバー：

はい

メンバー：

来週から危険なやばい相場になる？

北野会長：

どっちかやけど、俺は上がり相場で、まだ上がり相場や。世界の中のデータから見て

メンバー：

はい

北野会長：

買った値段とは関係ない、株も一緒。100円で買った株が1,000円になったからいうて1,000円の価値じゃねえて。買ったのは100円の価値やったら100円の価値しかねえやて。こういうことを覚えてほしいなと思うんやけど。難しいけど。でもさ、みんなで1本、XOを飲んだって5万円しかかからん。これ100本飲めるか言うたら飲めん、あんたらち。100本飲んだらお前ら、無料・・100本飲んだら無料じゃ、飲めるか？

メンバー：

飲めない

北野会長：

飲めない。だから、さっきの株の話しと一緒にやて。だから投信も一緒にやて。安いときに買って高いときに売れば5万円の株もただみたいなものやて。ただみたいなもの。まあ1年たっても皆さんにはわからん単語かもしれんけど。まあ、うっすらは、みんなは疑問を抱いとるところはわかる。でも疑問を抱いとることと答えの正確さはまた全然別。あんたら頭がいいから方程式を解くように順繰りに解いていくがやて。でも違うんやて。本当の天才は答えだけがわかる。これが天才のが・・・本当。本当の頭のいいやつは考えんと答えがわかるのが天才のがや。今、俺の論法から言えば俺が天才かなと思っとるぐらい、俺の場合は勘やから

真田 孔明：

まさに、陽創門 笑

北野会長：

孔明さんが俺の運勢を占ったらほとんどいい加減で勘みたいなのを言うのと。ホンマそうや

真田 孔明：

勉強は一切しないで全部・・・

北野会長：

そう！これね、勉強は一切したくねえ。俺は、勉強するなら情報をとってくる。あのね、どんだけいいコンピューターを集めても情報に勝るデータはねえが。情報が一番。知っとる者に聞くこと・・・わかる？簡単に言えばね。そこを間違い、気違い、勘違いちやあるよ。でも、そこに間違いが起きると永遠に間違ふ。この情報があってんだら金を払うから。もうかった分の1割を払とっけば絶対に間違いない・・・9割は俺のものやて。1割は皆さんのものや。皆さんはゲームに賭けはねえから。ゲームに賭けはねえ。秘書連中のゲームに賭けはねえ。秘書は生活でいっぱい。帰りの電車に乗っていくがやから。終電に乗っていかんといかんからってみんな帰って行く。あれぐらい純情なんやから・・・純情

真田 孔明：

官の人たち

北野会長：

官の人たち。タカにおる人はもっとひどい。あれは、議員会館に泊まってとってもあしたまた朝からネクタイを締めて眠りながらまた講義を聞いとるわけや。わしがほしいのは情報だけ。何かいい情報・・・それをただほしだけ。皆さんはまだ6カ月目か1年目か知らんよ。これは情報や。あれは金の力・・・わかった？うそも方便、言うけど何かうそつき、キツツキみたいなよ

うな男が1人おるけど。彼はでも冷静や。絶対に酒になんか酔わんぞみたいなタイプやから。あっこにも酔わない男と左に悪い男がいつも対照的に

メンバー：

笑

北野会長：

左は悪やよ、これは悪人やから。これは酒を飲まんと人の話を聞くやて。悪人に決まっとるやて。彼は常に冷静に物を分析するが。あっちの男は酔いながらこう分析しとるわけ。酔拳みたいなもんやね。酔拳のがやて。こっちはまたね、せこいから緻密やん。計算づくやからお前、ひどい。もう結構、見えるね。こっちの人見てみらん。現場主義者や。この人現場主義者。現場主義者やろ？その割に誠実やから、ばかっとしたのは取れん、でも、こつこつ派やから日掛け、月掛け、心がけ

真田 孔明：

でも、上海で何かもうかっているねっていきなり 笑

北野会長：

あのときの顔がもうかっている。結構いい注文をとってきとるがやて

北野会長：

悪人、これはだます男やから。根性は悪やけど。彼みたいな悪はね、絶対に滅びんのや。きのうも言ったけど悪は永遠に善の高におるがやから

真田 孔明：

このソサエティの中で褒め言葉

真田 孔明：

俺はこの前、上海におったときに売れいうたら売った

真田 孔明：

そうですね。それでもう確定ですね

北野会長：

あのまま持っとったら上海株は下がるとる、ただそれだけ。だから賢い。これはね、すごい。人間ちゃさ、感覚で生きとるから。医学部を出てきた医者よりもお前のほうが感覚が鋭い。もう、魚釣りなら、ぴくっと来たらばんと合わせるように。このタイミングを知っとるのが彼なの

メンバー：

合わせ名人

北野会長：

合わせる名人。金もうけも同じ。きのうはだから低迷しとる株を買えば絶対に永遠にもうかる。孔明は上がる株がもうかるなんてこういうね、ばかなね、経済理論はないや。これね、金もうけした人はみんな一緒や。動かない株を買って永遠に売り買いをするが、4円でも3円でもええんやから、一番いいのは1円のがや。1円下がって、1円上がればさ、2円永遠にもうかるんやから。ピストンわかる？車のピストンてね。あれ永遠に・・日本のエンジンは強いから永遠に上下するが。あとはオイルね。オイルを入れておくとピストンはとまるから。オイルはわかる？オイルは情報や。オイルちゃ情報のことを言う。いいところをとる、いいところをとらなきゃさ、金ちゃもうからん。だから、その情報が一番、情報化の今、社会やから。労働の社会じゃないから。スコップをどれだけ持って働いても、余り銭はもうからん・・なぜか。皆さん、何の商売をしとっか知らんよ。どんだけ働いてももうからん、もうからん、絶対にもうからん。もうかっても全部税金でとられる、43.5%とられる。

きょうの今の説明わからん人はまた先生に聞いておいて。

真田 孔明：

ああ言えばこう言うで・・

北野会長：

上祐みたいな・・彼は上祐みたいなタイプやて

真田 孔明：

褒め言葉、連発

北野会長：

しぶとい。初めて会ったとき、あ、ぱっと見た瞬間にしぶといな・・しぶとい。それで一番ね、円の外側を歩いていたでしょ？この人

真田 孔明：

端っこ

北野会長：

端っこ！あしたは刑務所かもしれない。でも、今は善人みたいなとこ歩いとるタイプやから

メンバー：

笑

北野会長：

勝つつちゃ弱いやつと戦争しなきゃ勝てんが・・・わかる？日本がさ、昔、アメリカと戦争したから負けただけ。本当の最期の結論はさ、レーダー作戦でアメリカはレーダーをつくった、持ったわけや。飛行機にレーダーを積んでさ、船がどこにおるか、飛行機がどこを飛んどるか、あれで日本が敗戦国。だから、あんたたちにもみんな言うてる。技術革新が1番。ただ俺が言うてるんじゃないくて、時の総理大臣がIPS細胞を伸ばしていけばこれは世界戦略になると。IPS細胞。IPS細胞のコピーをいっぱい作るわけや。それを今、世界に売っとるわけや。一番それを売っとる人の金もうかっとるのが中山やったっけ？山中どっちかの？教授が・・・京都大学の人が一番もうかっとるの。ああいう人は何もせんでも1個つくれば10円ほどしか、1個たった10円や。全企業がどんどんつくる世界で・・・たった10円。為替と一緒に1万株で10万、100万、1,000、どんどんと増えていくが。たった10円がだからその倍数をとるわけよ。これが経済。経済ちゃ。経済は倍率。だから、1,000分の1でも可能性があったらチャレンジせえ。医者や弁護士は経理士はきちんとしたやつが世界におるから、わかる。わしら、あやふややからでも、結局、最後はね、誰が勝つか言うたらあやふやが勝つが。あんたらちね、攻められたら絶対に責任をとるが。僕の場合は絶対に責任はとらんがやから・・・わかる？裁判で負けても俺は知らん言う。知らんがやから。知らん・・・わかる？知らん。酒乱じゃないよ。裁判ちゃ、永遠に金を持っとった人が勝つが。裁判ちゃ、金を持っとると絶対に勝つ。永遠に訴訟を起こしていけばええんやから。負けて負けても最高裁に行って負けても、まだあるがやから。アメリカはだからそこら辺、妥協の世界、妥協するがやて。アメリカ経済は妥協するがやて。日本経済はまだ妥協まではいっとらん

メンバー：

はい

北野会長：

どの本を読んでも、みんな書いていない。これはね、日本の真実。世界の真実。世界の真実。どんなにね、計算力があってもね、人間は必ずうそをついとるの。勝った人間ほどね、うそつき。勝った人間ほどうそつきはいないの。だから俺、最初から言っとるやん。無職の人間が一番、日本で金を持っとるというのはそういうとこさ。無職の人が一番金を持っとるが。皆さんは職業がある。だから、余り金を持っていないの。俺は経営者、俺は医者や。そんなもんね、どんだけ稼いだって43%取られとるんや。経理上そうやろ？あれにぼわれたらもう終わり。絶対に銭なんて残らんがやから。あれは全部ね、ぼったくり興業やから。あれね全部ね、日本の国が吸い上げとるが。43.5%をとって次に21.75%、永遠やから。それを払うために馬鹿どもは借金しながら回る。借金すると日銀がもうかる。このシステムで・・・あれはまさしくねずみが回るとるというようなところ

真田 孔明：

ラットレース

北野会長：

そうやって言うたのはアメリカのラットレースに、何て言うたっけ？

メンバー：

ロバート

北野会長：

ロバート・キヨサキ。すごい！読んだ？最近ね、ハワイのロバートも全部、資産を売ったが

メンバー：

破産しましたね

メンバー：

最近ですか

メンバー：

そうですよ。ことしじゃないか。去年か・・・

真田 孔明：

破産したんですか？

メンバー：

でも、いっぱいある会社のうちの1個ですよ？

北野会長：

でもね、もう一つの真実があるが。ロバート・キヨサキは自分の金持ち父さんの会社だけ生かしてあとは全部飛ばしとる。ほかの会社は全部飛ばした。先生、わかるやろ？会社っていうのは倒産したら責任は誰もとらなくていいのが会社やから。会社なんて幽霊やから・・・そうやろ？俺はだから13~4持っとるけど、飛んでイスタンブール。あんなもん飛ばせば全部俺のものやから。飛ばせば・・・払えば全部、不良債権や。払うことは不良債権・・・とれば何ぼでもとれる。とれる。ヨーロッパ、それから今、これからアジア。シンガポールもおるやろ？今一番ね、脇が甘いのはシンガポールの銀行やから。あれが一番とりやすい。シンガポールの先生も首相が言っとるやろ？日本のように悪いファンドをシンガポールで組みたいと言っとるんやから。それをきのうかおとといか、表明しとったやから。違うじゃ。日本のようなファンドを組まない楽天みたいなファンドを組まないで世界からお金が集まってこんが。そうしないとシンガポールから北京までの電車は、あそこはみんな華僑だから。みんな華僑やから。ほとんど中国人や・・・金を持っとるやつは。だから、シンガポールから北京まで電車をつなげたいと言っとるだけやない。リー・クアンユーじゃねえ。リー・クアンユーはもともと島流しの男やから・・・そうやよ。だから、きのうも言った、悪は栄えるの。善は滅びる。常に追っかけ。だから、こうやってメンバーを見て一番の悪い男は生き延びるが。彼は目を見たら純情な目をしと

るがやて。でも悪っちゃ永遠に滅びんが。あんたらみたいね、最後にはこの男にはかなわない。これねドラキュラみたいなタイプやから。こういうような男に食われるが・・

メンバー：

この、にこちゃん大王に

北野会長：

ホンマにね、人間ちゃホンマにそんなもんやて。これ以上、俺はボトルを入れんから早く帰ってくれ。自分のを飲んだ者ほど早く帰れ。でも銭余ったら、俺のところへ持ってきてくれ。もつとふやしてやっから。人間というのは永遠にそうや。永遠に悪いやつが永遠に生き残っていくが。弱いやつは死んでいくが。常にね、悪人ちゃ死んだるなと思うやろ？きょうの現在、取り込み詐欺をやっとるやくざ者が一番ね、経済発展を・・。山口組にね、1回もガサが入ったことないやろ？あれは何でや知っと？

真田 孔明：

入ると関係者が死ぬんですか

北野会長：

山口組にガサを入れると若い衆が殺しにいくが・・バ〜ンいうて。これはね何十回もやっとる。後ろからだから。みんな初犯やから・・懲役は短いんやて。昔、田中角栄の・・前にも言った。皆田中角栄を摘発した検事がおったが。検事に娘が3人おった。1人は海水浴に行つて溺れたが、1人はダンプにひかれたが、3人目も車にひかれたが。びっこになったが。びっこになったが・・それが復讐やち。わかる？3人の娘を殺してそれが田中角栄の復讐なんやから・・だから遺恨ちゃ、永遠に残っていくもんや、遺恨は永遠に残るんやから。だから先生のファンがいっぱいおったわけや。土方もおった、郵政省もおった、大蔵省もおった。その中の気の荒い人が酸素ボンベを担いで・・娘は、どこかそこら辺で泳いでいた足を引っ張れば溺れて死ぬがやから。いや僕、間違えました言うて、ダンプでひいても全然問題ない・・初犯やもん。そういう具合にみんな殺されていく。経済に反発すると桧山調書いうて、どんだけ田中角栄の背中をなでて調書を引き出しても悪を悪や言うて摘発すれば必ずああなるがや。だから千枚通しの長さと同じ。千枚通しの長さと同じ。経済はいつも一緒や。どんな時代になっても一緒。ローマ帝国の時代も今も一緒。人をおとしめる、落とす、摘発したやつは必ずいつか殺される。絶対にね、悪っちゃ滅びんっていうのはそういうこと。そういうところを許しとったら人間は成長ないやん。人間ちゃ、成長せんらんから

メンバー：

船で使っちゃった

北野会長：

船で380万ぐらい使った。「何でや？言うたら」80万ぐらいオーバーになつとる言うて。でもね、これからね、聞いておいて。日本の投資信託は結構いいものができる。いいものができる

が。なぜかと言うと日本国家は1,700兆以上、金を持っとるわけや。イギリスよりも金を持っとるんやから、要は日本国家は金融資産で生き延びたいと思っとるわけだ。このね、工場がどれだけを下町につくっても、日本で製造業をしたら30万円かかる、中国に行ったら3万円かからない。そんなもんね、30万円と3万円と戦争しても絶対に勝てんが。ミャンマーに行ったりさ、カンボジアに行ったりしたら絶対に勝てないわけ。それやったらこれからはインドの経済を買っておいたほうがいい。インドは安いし日本は30兆円ぐらい今、投資するがやから。あれODA、あれはうそや、ODAは献金やて。あれはカン口飴を1個なめさせて、橋を1個つくったのが。こっちのこっちの貿易が盛んになってうまくいったと。これは日本のおかげや言うて。あのばかは33兆円ぐらい日本に融資してくれって言うとするが。でもね、インドは中国よりも数はふえる。中国は老人が多くなる日本と一緒に。ところがインドとかフィリピンとかさ、子供がふえていく。ということは底辺が広い。経済は底辺×高さやから、永遠にそうや、三角形の原理のがやから。そこら辺を俺から言うてそういう国を見つければ投資ちゃ簡単や。例えばルーブルが3円のところ2円になったらルーブルを買っておけば絶対にもうかるんやて

北野会長：

悪人！この悪人を見てみれ。こんだけぐらい悪やから。彼は絶対に酒を飲まんとこれ全部聞く、お前たちは忘れるが。彼は酒を飲まんから

真田 孔明：

すぐに実行して！

北野会長：

もう実行犯やから。常に人を殺すことを計算づくで考えとるタイプやから。酒を飲むやつは心が豊か。お前は心が豊かじゃねえやろ？常に暗殺を考えとるタイプ

真田 孔明：

でも、一番世のためになっている仕事をしていますよね？

北野会長：

孔明。いいことを言う。あのね、世のため、人のため・・・普通は絶対、ろくでなし。こう言うてね、働くやつほどろくでなししかおらんが

メンバー：

笑

真田 孔明：

世のため、人のため、自分のためを考えているんですね

メンバー：

笑

北野会長：

そうやる？今聞いた？孔明の？世のため、人のため、自分のため。彼は知っとるんやから・・・それを

真田 孔明：

最初から 笑

北野会長：

これがだから悪人。俺は顔を見た日から。ハワイから悪人や言う

真田 孔明：

最初にお会いしたときにね。いきなり・・・何もしゃべる前に

北野会長：

彼は目が純情や。女にはだまされるような顔をしとる。これを全部、銭にするのが彼。ホンマ日掛け、月掛け、心がけみたいなタイプや

メンバー：

彼はどこが悪いんですかって先生が聞く。だから「保育園で子供と親をだまして」

メンバー：

笑

北野会長：

経済ちゃさ、だますやつの方が強いわけよ。だから、だまされるやつが悪いわけよ。きのうも株の話しても、1円下がって、1円上がる株が一番銭をもうけやすいのと一緒に・・・わかった？これが一番もうけやすい株。孔明さんが言うね、あした、1,000円の株が10円上がって、次の日が20円上がる。これはね、絶対に痛い目に遭うがに決まっとるから。上がった株は必ず下がる。下がったときにやられるが。俺みたいに日掛け、月掛け、心がけ。まめによいしょにプレゼント。いつでも、どこでも、誰とでも。感じない株が一番もうかる。それだけは覚えておいて。絶対にね、金持ちになったら、金持ちになったらね、金持ちは絶対にね、高い利回りをやらんが。1,000億のおじさんは1%の銭ふえていくんがから。10%売ったら1,000億売ったら100億。何もせんでふえていくが。だから、ブラックのおじさんはみんなそう言うていうが。少年は50%の利回りを持ってきたから俺に5,000万、5,000万円。「少年、お前、5,000万円やる」言うがやから。そんなもん、だから悪どいおじさんのがよ。彼らはそういうね、嗅覚がすごい、嗅覚がすごい。俺は、回し者やから。政治の献金・・・政治家ちゃよ、献金がないとね、どんなにね、立派な頭を持っとっても、高へは上がれんが。普通のバッチはつけられるよ。何々大臣になるときは餅代やら氷代みんな払わんならんが。そういうことはそこに持って行く銭をつくってくる人が一番大事。助教授から教授選になるやろ？助教授になるがに10人に1人なれ

るか・・・教授になるには100人に1人・・・そうやる？医者教授でさえこんなもんやて。政治家のバッチはもっとひどいんや。あんなもん大臣、何々大臣になる確率はものすごく低い。大臣になった人は・・・教えてあげっから。あれは下の献金者が多いやつが大臣になるだけ。あれは地位を金で買うがやて。まさにジェントルマンや。銭とるマンや。銭をとった人が自分の地位を高めていくだけ。孔明によく言うんやけど、うちの主義は日本の政府のために借入をして税金を納めてこうやって書けばね、全然、誰も怒る人はいないやん。これを借りた銭は鉄砲するとかさ。そういうことを書くともうすぐ。それはYもそうやし、Kもそうやし。あの時代のITバブルの人は全部そうや。簡単に殺されるの。じいさんらちが焼きもちを焼いたらもう終わり。日本経済はね、じいはんらちに・・・じいはんらちは日本の国を背負った思っ取るんやから。だから、おじさんらちが警察に言うがやて。生意気やから。全部潰される。全部潰される。あんなもん絶対ね、誰がどう見たって誰も最高裁まで裁判しても絶対に勝てん。金を持っとるじいさんが殺せ言うがやから・・・そうやる？金でお前らは絶対に勝てんが・・・絶対に勝てん。それだけきょうの教訓として覚えておいて・・・ホンマそうや。きつついもんね、楯突いても絶対に勝てん。絶対に勝てん。先生の銭でね、教授や理事長にね、楯突いてもね、病院では絶対に勝てん。そんなもん排除されるだけや

北野会長：

解散するよ。